浦添グリーンハイツ自治会

自治会通信 12月号

2012年（平成24年）１２月１日発行
発 行 所：浦添グリーンハイツ自治会
発 行 者：自治会長　松本　淳
電話/FAX：８７４－５９７７

防犯灯不良の連絡先
環境防犯部長
山里　一裕
８７７－７０６

「年末町内美化清掃作業」「餅つき・卓球」開催

～CGG（クリーン・グリーン・グレイシャス）プラスONE運動～

この活動は、住民同士の親睦と青少年の健全育成、住みよい街づくりに貢献する目的で、全県で行われます。慌ただしい年の瀬ですが、町を奇麗にして新年を迎える準備をしましょう。家族揃ってご参加ください。

作業終了後、公民館と広場で『餅つき・卓球その他』を行いますので、作業には参加できない方もどうぞお越しください。

☆　日時：１２月１６日（日）　☆

《清掃作業》９：００～１０：３０頃

集合場所：公民館広場

分担区域：当日お知らせします



《餅つき・卓球その他》作業終了後　（１０：３０頃から）

公民館と広場で行われます。

盛況だったグラウンドゴルフ大会

自治会主催第14回グラウンドゴルフ大会は、１１月１８日午前9時から前田小学校運動場で行われました。前日までの雨も上がり、８７名（大人63名、子ども24名）の参加がありました。特に子どもたちの参加が多く、楽しくプレーしながら会員相互の親睦を深めました。大会のために、賞品の寄贈がありましたので、ご報告し、お礼に代えさせていただきます。

○「ハピネス」大濱　様　　米１０キロ

○　ジーマ㈱　様　　カップ麺１ケース

大会の成績上位者および各賞受賞者は次の通りです。おめでとうございます！　併せて、見事優勝された荷川取さんの喜びの声を掲載します。

『家族で楽しみながらプレーする積りで参加しましたが、まさか優勝できるとは思っていませんでした。その上、素晴らしい賞品（お米１０キロ）まで頂いて本当にうれしいです。グラウンドゴルフ大会は、家族全員で参加でき、また会員相互の親睦も図られるので、とても素晴らしいと思います。来年もまた家族で参加して楽しみたいですね。』

［敬称略］

☆成績上位ベスト１０（＊印はホールインワンを出した方）

１位　荷川取博文(10班)＊　２位　國仲昌則(2班)＊

３位　新井孝雄(8班)　４位　宮城博義(1班)＊

５位　砂川一江(2班)＊　６位　宮國貴長(3班)

７位　立山秀和(9班)　８位　喜納清子(1班)

９位　又吉孝一(4班)　１０位　照屋保弘(8班)＊

☆子どもの部　上位ベスト３

１位　大城ゆうが(1班)＊　２位　砂川まほ(2班)＊

３位　仲宗根ゆうき(5班)

☆ホールインワン賞　新垣薫(5班)　渡久地明日香(3班)

☆当日賞　山入端洋子(2班)

☆ブービー賞　仲地由美子(3班)

☆参加賞　賞にもれた方全員





公民館運営委員会

公民館利用者団体の代表者会議を開催します！

現在、公民館は、自治会の諸会議や諸活動はもとより、いろいろな団体の文化活動のためにも広く利活用していただいています。公民館は、公共の社会教育施設として、多くの市民が「集い・学び・繋ぐ」そして「高め合って」いくための利用施設です。そういう機能と役割を十分に果たしていきたいとの思いから、去る７月に「公民館運営委員会設置要綱」を定め、１１月２６日（月）に、第１回公民館運営委員会を開催しました。同会議では、利用者の観点から「利便性はどうか」「安全性や環境整備はどうか」などについて検討しました。その結果、利用者の利便性の向上を図るとともに、快適で安全で経費的にも無駄のない利用をしていただくために、利用者にも配慮してほしいことがあることを確認し合いました。

このようなことから、新年度に向けて種々の改善措置を講じていくため、公民館利用者団体の代表者会議を、来年２月に持つことになりました。どうぞ、各団体の所属会員各位にお知らせくださるよう、お願いいたします。

なお、運営委員は、自治会長および副会長、文化教養部長、若竹会長、婦人会長、子ども育成会長、公民館書記の７名で構成しています。

中村利文君の作文を読んで（反響）

自治会通信１１月号で中村利文君（仲西中学校3年生）の自治会活動に関する作文を掲載しましたが、通信配布後、直ちに大きな反響がありました。要点のみ紹介します。

★H さん（３班）「中村君は、小学１年生の時から地域の行事、盆踊りやエイサー等に積極的に参加して、人との触れ合いの中で喜びを感じ、連帯感や達成感を味わい、つながりの大切さを学んだ。また、地域行事を通して知り合った人たちに出会うとき、声をかけてもらえるとうれしい、力になると素直に述べている。やはり、身近な人から親しく声をかけてもらえると誰でも励みになり、うれしいものです」

★K さん（２班）「中村君の作文を読んで涙が出ました。この子も素晴らしいですが、こういうお子さんに育てられた親御さんもまた素晴らしいですね」

★X さん（不詳）「見ず知らずの者ですが、あなたの主張文が浦添グリーンハイツ自治会通信に掲載されているのを読みました。地域とのつながりを持ちながら諸々の行事に参加し、活動を続けておられることに感動しました。多くの人に感動を与えてくださって有り難うございました」※これは、中村利文君に宛てて仲西中学校に郵送されたXさん（氏名不詳）のものです。

◇◇◇　１２月の自治会活動予定　◇◇◇

１日（土）定例班長会　20:00

１５日（土）定例役員会　20:00

１６日（日）年末町内美化清掃作業「CGG プラス ONE 運動」

◎若竹会　6日(木曜会)/13日(踊り練習)/27日(定例会)

家庭教育講演会　**家庭の教育力を高める≪親の役割≫**

標題のテーマで、家庭教育講演会を、１１月２４日（土）午後８時～９時４５分まで、当公民館で開催しました。講師は、社会教育指導員（市教育委員会）の与那覇律子氏。

「子どもが言うことを聞かないときはどうしたらいいか」「自分は父親・母親失格なのだろうか」「父親・母親の役割って何だろうか」「望ましい親子関係を築くためにどうしたらいいだろうか」など、日ごろ親たちが抱えている問題や悩みの解消に役立つ実際的な解決法が具体的に示されました。参加者は２０名。そのうち８名は、子育て真っ最中の親たちで、熱心に質問していました。

講師の与那覇先生は、長年の学校現場の経験とご自分の家庭教育の実践例を挙げながら、その難しさ、また楽しさをユーモアを交えながら、にこやかに手ほどきをしてくださいました。




まちづくり委員会　**「ふれあいガーデン」開設準備日誌**

１０/３０（火）電気・水道及びJA浦添と打ち合わせ
１０/３１（水）第２０回まちづくり委員会
１１/２　（金）浦添工業高校を訪ね、看板図案の作成を依頼
１１/４　（日）メインストリート及び公民館広場の草花植付
１１/９　（金）浦添工業高校教頭及び学科主任を現地に案内
１１/１２（月）電柱設置のための進入路造成工事（ユンボ）
１１/１４（水）市区画整理課、電柱設置の件で現地視察
１１/１５（木）市文化財係、文化財区域との関連で現地視察
１１/２０（火）電柱設置のための進入路変更工事（ユンボ）
１１/２１（水）沖電担当者と設置場所を再調整
１１/２７（火）電柱設置のための進入路の草刈り作業
１１/２８（水）電柱設置のための進入路草刈りとタンク位置の再検討及び沖電と電柱位置の再調整




うれしいお知らせ

4班・永山盛淳さん、2班・田中一郎さん、交通栄誉賞（緑十字銅賞）に輝く！

「多年にわたり交通安全のため尽力され交通事故の防止と交通秩序の確立に貢献された功績」により、去る９月２１日、財団法人全日本交通安全協会長から、「シルバー交通安全指導員」であるご両名が、交通安全功労者として交通栄誉賞（緑十字銅賞）を授与されました。なお、表彰伝達式は、去る１０月２４日、浦添警察署で行われました。

受賞された永山盛淳様、田中一郎様の多年にわたる地域貢献を称え、心からお祝い申し上げますとともに、ますますのご健勝とご活躍を祈念いたします。

平成24年度「歳末たすけあい運動」募金のお願い

沖縄県共同募金会（浦添市共同募金委員会）より、募金協力依頼があります。皆様のご協力をお願いします。

期　間：１２月２日（日）～３１日（月）
募金額：一世帯２００円（目安）

ふれあいサロン

「沖縄の民話とわらべうた」を堪能しました

１１月の例会は、２９日（木）午後１時から「沖縄の民話とわらべうた」を楽しませていただきました。ご出演くださったのは、NPO法人沖縄児童文化福祉協会の皆さんでした。同協会は、毎月県内各地で、子どもたちと親そして祖父母たちを対象に「出前コンサート」を開催し、子どもの文化の普及活動に携わっているボランティア団体です。

同協会から派遣された６名の皆さんが、民話を語るグループとわらべうたを歌うグループに分かれ、３名ずつでプログラムを受け持つ１時間半の公演でした。心地よい美しい歌声と面白い昔話をたっぷり聞かせていただきました。また、皆で一緒に歌うところは、全員で口ずさみながら、遠い昔を思い出し、童心に返り、懐かしい雰囲気に浸り、癒しの場となりました。

歌と話の組み合わせで行われたコンサートは、ご参加の皆さんにとって「耳くぁっちー」になったようでした。音楽は、人々の心に喜びと平安を与え、昔話は、先人の生きる知恵を今に生きる私たちに伝えてくれます。大人にとっても十分楽しめるものですが、子どもたちにとっては、心身の発達を助ける栄養素としてなおさら必要不可欠なものです。乳児は母乳と愛情で育ちますが、特に乳幼児期は「心の母乳」といわれる「歌とお話」で育っていきます。同協会では、豊かな児童文化の世界を広げ、子どもと家庭の健やかな育ちを支援していくことを目的として、地道な活動を１０年余も続けています。




平成24年秋の叙勲に
グリーンハイツから　手束誠治さん（90歳）

手束誠治さんは、沖縄県火薬類保安協会の理事として、沖縄の本土復帰から４０年間、安全な火薬の取り扱い方法の確立に尽力してきました。今では他府県と比べて事故が少なく、安全な地域になりました。

栃木県で生まれ、東京の高校、大学へ進学。当時、危険が伴う火薬に携わる人は少なかったが、「生活に必要なもの、なんとか安全に利用できないものか」とこの道を志しました。

米軍統治で技術の確立が遅れていた沖縄へ赴任し、石灰岩の採掘やトンネル工事、花火など多方面で活躍。現場主義を貫き、地元の人とコミュニケーションを取るため、ウチナーグチも勉強しました。「少しでも皆さんのお役に立ちたい。今は沖縄が故郷です」と話していました。

≪沖縄タイムス（2012.11.2）から転載≫

第10回「グリーンハイツおじさん会」（ご案内）

恒例のおじさん会を下記の通り開催します。今回は、自治会通信でもご紹介している手束誠治さん（２班）に、ご専門の火薬に関するお話をしていただきます。年齢、性別に関係なく参加できますので、多くの方々のご参加をお待ちしています。　　おじさん会　責任者：与那嶺光圀（１班）

記

日時：平成２４年１２月２９日（土）午後７時～１０時
場所：グリーンハイツ公民館
内容：**叙勲記念講話**（午後７時から４５分間）
　　おじさん会懇親会（忘年会）午後７時４５分～１０時
会費：１０００円（懇親会・忘年会参加者のみ）※当日持参